

令和4年6月17日

保護者様

大阪市教育委員会
大阪市立港中学校
校長 北川 延尚

安全安心な学校生活のための生理用品の設置にかかるモデル事業の実施について

梅雨の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申しあげます。平素から本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、校内における生理用品の取り扱いについては、児童生徒が急に必要としたとき、申し出に応じ、保健室等において対面で提供しております。

しかしながら、保健室等の教員が不在のため申し出ることが出来ない場合や、何らかの理由で申し出が難しい場合等が考えられます。

教育委員会では、児童生徒が安全安心に学校生活を送ることができるよう、従来の対面での提供に加え、非対面でも手に取ることができるように、生理用品のトイレ等への設置を検討しており、その課題等を検証するため、モデル校での実施を進めております。

これを受け、本校では教育委員会より依頼を受け、表題のモデル事業の実践校(モデル校)として6月下旬から1学期終了までの間、生理用品をトイレ等に設置することになりました。また、モデル事業実施期間中及び実施後には、女子生徒を対象にしたアンケートも実施いたします。

保護者の皆様には、趣旨をご理解いただき、ご家庭におかれましても引き続き、生理用品のご準備をいただくとともに、本校での取組みにご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

記

- 1 実施期間 令和4年6月20日(月)～令和4年7月20日(水)
- 2 設置場所 北館(2年校舎)：1～3階 女子トイレ、1階 多機能トイレ
南館(1・3年校舎)：1～4階 女子トイレ
- 3 実施方法 トイレ内鏡下に設置する生理用品を、必要とする生徒が利用する
- 4 利用記録 後日実施するアンケートに、利用日・利用個数、利用理由等を回答する
- 5 生理用品 トイレに常備する生理用品は、教育委員会からの提供品